新型コロナウイルス感染症の感染拡大による事業活動への影響（令和２年３月の状況）

１．経営や事業活動への影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう2020年３月の経営や事業活動への影響を尋ねたところ、全体では「影響あり」60.0％、「今後影響あり」26.0％、「影響なし」9.0％、「不明」5.0％の順であった。

業種別にみると、他の業種に比べて小売業は「影響あり」79.2％が最も高い。

図表２－１　経営や事業活動への影響

注）無回答を除く。

２．売上高への影響

経営や事業活動への影響（図表2-1）で「影響あり」とした企業に、2019年３月と比較した2020年３月の売上高を尋ねたところ、全体では『減少』が93.5％を占めた。『減少』の内訳をみると、「減少（10～30％未満）」が39.4％と最も高く、次いで「減少（30～50％未満）」が19.9％であった。

図表２－２　売上高への影響

注）経営や事業活動への影響（図表2-1）で「影響あり」とした企業のみを集計。無回答を除く。

３．影響の具体的な内容（複数回答）

経営や事業活動への影響（図表2-1）で「影響あり」、「今後影響あり」と回答した企業に、具体的にどのような影響が出ているか、今後影響があるかを尋ねたところ、全体では「外出の手控えなどによる個人消費の低迷」54.6％が最も高く、「販売用の商品・製品の調達が困難」27.2％、「サプライチェーンの断絶等で生産活動に支障」23.4％、「感染防止対策によるコストの増加」17.8％の順で続いた。

図表２-３　影響の具体的な内容

（％）

	サプライチェーンの断絶等で生産活動に支障	輸出が困難	販売用の商品・製品の調達が困難	インバウンドの減少	外出の手控えなどによる個人消費の低迷	感染防止対策によるコストの増加	その他	n
全体	23.4	8.0	27.2	11.0	54.6	17.8	15.7	1,007
製造業	39.4	17.0	22.0	10.6	40.9	17.4	15.2	264
卸売業	29.4	6.9	43.6	12.8	49.8	14.5	11.8	289
小売業	9.3	2.3	29.0	12.1	84.6	15.0	7.5	214
サービス業	11.3	4.6	11.7	8.3	48.8	24.6	28.3	240

注）経営や事業活動への影響（図表2-1）で「影響あり」、「今後影響あり」と回答した企業のみを集計。無回答を除く。複数回答。

４．必要な行政支援（複数回答）

経営や事業活動への影響（図表2-1）で「影響あり」、「今後影響あり」と回答した企業に、現在必要な行政支援を尋ねたところ、全体では「融資（資金繰り）」51.5％が最も高く、「特になし」28.7％、「販路開拓」15.1％の順で続いた。

図表２-４　必要な行政支援

（％）

	融資（資金繰り）	融資（設備投資）	相談窓口	専門家派遣	販路開拓	その他	特になし	n
全体	51.5	6.5	6.5	0.6	15.1	10.8	28.7	985
製造業	53.7	9.7	4.9	0.0	20.9	7.1	25.7	268
卸売業	51.8	5.1	6.2	1.5	18.2	8.8	29.9	274
小売業	52.1	4.2	7.4	0.5	8.8	12.6	29.3	215
サービス業	47.8	6.6	7.9	0.4	10.5	15.8	30.3	228

注）経営や事業活動への影響（図表2-1）で「影響あり」、「今後影響あり」と回答した企業のみを集計。無回答を除く。複数回答。

5．新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう経営や事業活動への影響、対応等についてのご意見

（以下、特徴的なご意見を抜粋して掲載しています。掲載にあたり若干の加筆･修正を加えています。）

○個人消費の低迷

・外出を控えるとスポーツをする人がいなくなるので、スポーツ用品が何も売れない。（小売業）

・消費はスーパーやコンビニに流れ、飲食店は「消費をひかえる」側にまわっているように思う。コロナでの外出控えもある。（サービス業）

○販売用商品・製品の調達

・原料の依存が中国に寄っており、８月ぐらいまでの在庫はあるがその後の原料調達の見込みが不明。（卸売業）

○サプライチェーンの断絶等

・中国工場への委託加工原料が１ケ月以上かかっており、サプライチェーンが破壊している。売る物がなく、売上40％近くダウン。（製造業）

・サプライチェンの断絶で販売活動へ影響。（卸売業）

○感染防止対策

・工場です。マスクを付け機械作業をしています。その不足に困っています。（製造業）

・拡大防止をしたくても、アルコールスプレーも、マスクも手に入らない。（小売業）

○資金繰り（融資・助成金）

・資金繰りをしたくても、融資枠を越えているので、この先は会社を止めることになると思う。（製造業）

・融資は絶対的に必要だが、後々、返せるかが不安。（小売業）

・減税、免税、助成金等大きな政府補助が必要と考える。（サービス業）

○在宅勤務（テレワーク）

・業務上テレワークが出来る職種ではなく時差通勤と、中心となる業務は分散化で対応している。（製造業）

・在宅勤務体制の確立が急務だが、設備投資を要することであり、また、今期は当該予算を組んでいない。（サービス業）

○その他

・先の見通しが立たないのが一番困る。（小売業）

PRINTED WITH SOY INK
石油系溶剤を含まないインキを使用しています。